

# 素敵に輝け！

## 有り難い一言

2年生の配膳台のキャスターが外れているとのことで、放課後に修理をしました。

翌日の長休み時間、子供たちの遊びの様子を見に体育館へ行きました。すると2年生児童が次々と寄ってきて、「配膳台、直してくださってありがとうございます」とお礼を言ってくれました。しばらく様子を見た後、職員室へ戻ろうと廊下を歩いていると、すれ違った2年生児童が、「あっ、校長先生。配膳台を直してくださってありがとうございます」とまたお礼を言ってくれました。

職員室でこのことを伝えると、一緒に直した教頭先生が一人の児童に、「校長先生が・・・」と話し、それを担任の先生に伝えるようお願いしたそうです。その子がお願いされたとおりに伝えたことで、担任の先生からの声かけがあったのでした。

外れたと聞いて「それは直さなくてはいけません」という思いだけでしたのですが、それに対して「ありがとうございます」と礼を言われると嬉しいものですね。

「ありがとうございます」は、人の心を和ます素敵な言葉です。



## 知りたいことは遠慮なく聞いて

21日（火）の長休み。2年のAさんが一人で校長室へやってきました。私に聞きたいことがあったそうです。

A：校長先生は金山さんと同じことをしているんですか。

私：お坊さんってこと？ そう、先生もそうやよ

A：あ、う、あれ。（うまく言えないみたいでした）聞きにきました。

「いいよ。何でも聞いて」と伝えると、「あの歌みたいのは？」「いろんなうちを回るとき（言う）のは？」などの質問がありました。知りたかったことを聞いて、Aさんは満足気に出て行きました。先日の地域巡りで応称寺さんで聞いた説明から、更に詳しく知りたくなったようです。疑問に思ったことを解決しようと一人で校長室へやってきたのでした。素晴らしい姿です。

そう言えば、先日5年生のBさんも単元確認問題のプリント綴りを持ってきて、分からないところを聞いてくれました。そして今朝は、6年生のCさんも聞きに来てくれました。分からないことを知ろうとする姿勢がよいですね。

掃除の時間、校舎内を見回っていると、先程のAさんが、「さっき話をしたね」という表情で寄ってきてくれました。Aさんが自分から校長室へ来てくれたことで、一気に距離が縮まった感じがします。

